講師プロフィール

2025年4月現在

氏名： 高野 一彦 (TAKANO Kazuhiko)

現職： 関西大学 社会安全学部長、大学院社会安全研究科長、教授・博士(法学)

専門： 英米比較法(情報法、企業関係法)、コンプライアンス論、クライシスマネジメント論、
企業の社会的責任論

略歴：

2010年 関西大学 着任、社会安全学部・大学院社会安全研究科 准教授、2012年 教授、2014～16年
副学部長を経て、2024年10月より学部長・研究科長。

学会・研究団体の役員等：

日本経営倫理学会(JABES) 常任理事・クライシスマネジメント研究部会長、経営倫理実践研究センター
(BERC) 理事・上席研究員、日本リスクマネジメント学会 理事、SRM学会 理事、情報ネットワーク法学会
監事、情報法制研究所 参与、日本DPO協会 顧問など

社会的活動：

アデランス 社外取締役、JR西日本 グループリスクマネジメント委員会 社外委員・アドバイザー、NEXCO
西日本 コンプライアンス委員会 委員、久米設計 経営監査委員会 委員長、タカラトミー 企業倫理・コンプ
ライアンス アドバイザー、JR西日本不動産開発 アドバイザー、ベネッセこども基金 評議員、ベネッセ教育
総合研究所 研究倫理委員会 委員、神戸市 行政データ利活用アドバイザーなど

歴任(過去の主な兼任)：

関西電力 経営監査委員会 委員(2014～22年)、中外製薬 アドバイザリーコミッティ委員(2016～23年)、
神戸市 個人情報保護審議会 委員(2016～23年)、神戸市 行政データの利活用に関する有識者会議 委
員(2022～24年)、経済産業省 製品安全広報検討委員会 委員長、情報ネットワーク法学会 ネット社会法
務研究会 初代主査などを歴任

受賞

2008年、日本リスクマネジメント学会優秀著作賞受賞

2013～16年、客員教授を務めたNUCB(MBA)において、4年連続『ティーチング・アワード』を受賞

主要著書：

日本経営倫理学会編『経営倫理入門 -サステナビリティ経営を目指して-』(文真堂、2023年)

関西大学社会安全学部編『検証 COVID-19 災害』(ミネルヴァ書房、2022年)

関西大学社会安全学部編『リスク管理のための社会安全学』(ミネルヴァ書房、2015年)

堀部政男編著『プライバシー・個人情報保護の新課題』(商事法務、2010年)

高野一彦『情報法コンプライアンスと内部統制第2版』(ファーストプレス、2008年)など多数。